

かがやく渋谷

渋谷の責任ある政党として

区民の安全安心な生活を力強く推進！
渋谷区議会 自由民主党・無所属議員団は全力で取り組みます



代表質問に登壇する中村たけし議員

自民党の提言により実現しました

令和七年第二回定例会が開会しました 23区初 公道カート規制を条例化します

令和七年第二回定例会が六月三日に開会し、十五日間の日程で始まりました。初日の代表質問で当会派から中村たけし議員が登壇し、区政課題について大きく8点、27項目を区長・教育長に質問しました。

まず、インバウンド対策について、以前から求めていた公道カート規制の条例案が今定例会に提出されました。議決されれば、23区初の条例化となります。事業者の責務を規定し、事業開始を届出制として、適正な営業をする旨の誓約書の提出を求めるとともに、事業者は営業開始前に近隣への説明が必須とな

ります。本来、道路交通法、都条例等でルールを策定すべきであり、引き続き国と東京都に対応を求めています。

熱中症対策については、今夏も猛暑が見込まれるため、昨年以上に対策を講じるよう下段に記載の通り区長に要望しました。区民の皆様が自由に涼める場所としてクールシェアスポットを区内47施設に増やして対応するほか、学校、高齢者施設等においても利用者の命を守るための対策を講じます。

リチウムイオン電池については、発火の危険があることから回収の促進を求めた自民党の提案に応え、本年四月から区が清掃事務所において回収を始めました。回収場所を増やす等、施策の拡充を求めました。

また、東京都と渋谷区が連携しての課題解決が求められる神宮前五丁目地区再整備、水道道路沿道、広尾、東などの都営住宅の老朽化対策、保育園や高齢者施設の賃借料補助、こどもテーブルの補助等についても自民党一丸となって継続して取り組んでまいります。

渋谷区議会自由民主党・無所属議員団は最大会派として、区民の安全安心を守るため、区政課題に全力で取り組んでまいります。

● 新会派で区長に緊急要望書を提出

区内の民間施設にも協力を要請し
熱中症対策の速やかな実施を要望

本格的な夏の到来を前に「熱中症対策についての緊急要望書」を区長に提出しました。今年も危険な猛暑が想定されていますが、熱中症による重大な健康被害防止のための対策は急務です。区内の民間施設にも協力を要請し、クーリングシェルターやクールシェアスポットの拡充、設置期間の延長等を速やかに実施するよう要望しました。



区長に緊急要望書を手渡す
渋谷区議会自由民主党・無所属議員団

当会派には4月1日より無所属の星野愛議員が新たに加わり8人体制になりました。「渋谷区議会自由民主党・無所属議員団」として、これからも区民のいのちと健康を守る政策を力強く推進します。